

FAX通信

いでは
こども感染症情報

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



17.10.5
週報第 659 号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第39週 (9/25~10/2) (38週)	
	発生数 (人)	前週との比較
百日咳	0 (0)	→
ヘルパンギーナ	1 (0)	→
感染性胃腸炎	21 (21)	→
溶連菌咽頭炎	4 (3)	→
咽頭結膜熱	1 (2)	↘
水痘	0 (1)	↘
RSウイルス	26 (26)	→
手足口病	3 (9)	↘
突発性発疹	3 (4)	↘

(参考) 秋田県の状況 第38週 (9/18~9/24)
<全県の発生状況>
1位：RSウイルス (全県で前週より50%減少)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より12%増加)
3位：手足口病 (全県で前週より20%減少)
4位：ヘルパンギーナ
5位：溶連菌咽頭炎
県内 警報・注意報
警報：ヘルパンギーナ (北秋田)
警報：咽頭結膜熱 (湯沢)

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (10/2)

疾患名	おたふく	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	手足口病	水痘	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
施設 (数)								
保育所・園 (35)			1	3				7
小学校 (22)			3	1		1		
中学校 (8)								
高校 (7)								
特別支援学校						1		

感染症情報収集システムより (人)

気温の変化が大きい時期です



朝晩は寒く、日中は暑く、気温の変化が大きい時期ですね。

身体を冷やさないようにし、適度な運動をすること、ゆっくり休むことで、調子を整えることが大切です。

県内では引き続き、RSウイルス感染症の流行が続いています！



秋田県では第31週 (7/31~8/6) 以降、急激に流行が拡大し、第37週 (9/11~9/17) の報告数は過去3年間で最も大きくなっています。今週は減少に転じましたが、例年より多い状況ですので御注意ください。